

<b>Course number</b>		U-LAS41 10002 PJ49					
<b>Course title (and course title in English)</b>		スポーツ実習ⅠB [サッカー・フットサル] Sports I B [Soccer Futsal]		<b>Instructor's name, job title, and department of affiliation</b>		Part-time Lecturer, NAKAMURA TAISUKE	
<b>Group</b>		Health and Sports		<b>Field(Classification)</b>		Sports Training	
<b>Language of instruction</b>		Japanese		<b>Old group</b>		<b>Number of credits</b> 1	
<b>Number of weekly time blocks</b>		1		<b>Class style</b>		Practical training (Face-to-face course)	
				<b>Year/semesters</b>		2025・Second semester	
<b>Days and periods</b>		Mon.1/Mon.2		<b>Target year</b>		All students	
				<b>Eligible students</b>		For all majors	
<b>[Overview and purpose of the course]</b>							
<p>本実技では、生涯スポーツの一つとしてサッカー競技を実践できることを目指すものである。地域や文化によって異なるサッカーのスタイルを「知り」、そして授業の中で個人レベル、さらには集団レベルでそれぞれのスタイルを「感じ」、自己の身体で「プレイ」していく。毎回異なる状況設定（環境・メンバー・自己のコンディション）のなかで、サッカーゲームに有する魅力を体感することと、ゲームを通じて自己の運動スキルの向上を目指していくものとする。</p>							
<b>[Course objectives]</b>							
<p>実際のゲームを「見て」楽しむことと、自らが「プレイ」して楽しむことのできるサッカー実践のスキルアップを目指す。 サッカーのスキル・レベルは特に問題としない</p>							
<b>[Course schedule and contents]</b>							
<p>この「スポーツ実習」は、当分の間、科目名に付記した種目およびシラバス記載の授業計画にかかわらず、非対面のオンライン授業（Zoomによる同時双方向授業方式、動画・教材と課題等の提供によるオンデマンド授業方式、または双方の併用）の形態で実施します（担当教員によっては、一部、屋外での対面授業の方式で実施される場合もあります）。授業方法や授業内容等の詳細は、一部がこのシラバスに記されているほか、初回授業時に担当教員より説明します。（科目名に付記された種目を実施できずに終わる可能性もありますので、その点はどうかご了承ください。） なお、状況次第では、科目名に付記した種目の対面授業に移行する場合があります。</p> <p>授業はゲーム中心に展開する。その中で、毎回具体的なテーマをもとに取り組んでいく。（例 南米スタイル(ブラジル、アルゼンチン、メキシコ等)、ヨーロッパスタイルといった、各々のゲームスタイル及びプレイの感覚等）</p> <p>1 回目      オリエンテーション</p> <p>2～6 回目   個人戦術の習得   その1   キック動作習得編   オンデマンドで実施          ボールを蹴る動作   自然な動作から考える + 補助トレーニング   ラン等          トゥーキック・アウトサイドキック + 補助トレーニング   ターン・スタートダッシュ等          インステップキック・インサイドキック + 補助トレーニング   サイドの動き等          ボールフィーリングトレーニング（リフティング） + 補助トレーニング   リズムとタッチ</p> <p>7～10 回目   個人戦術の習得   その2   ボール操作習得編   オンデマンドで実施</p>							
<div style="text-align: right;">Continue to スポーツ実習ⅠB [サッカー・フットサル] (2)</div>							

ボールコントロール・オリエンテーション（コントロールと方向付け）

自己とボールの関係性（フィーリング）

さまざまなドリブル動作

ボールタッチとリズム・ターン動作（日本・ヨーロッパ・南米・アフリカ）

プレイングディスタンス(プレイの幅)を広げるためのプレイのイメージ

シュート感覚と実際のプレイ（動作）

映像をみながらイメージで強化していきます

サッカーに必要なスプリント系のドリル等も実施します

11～14回目 ゲーム戦術の実践 その3 ゲームスキル習得編 対面授業かオンデマンドで実施

スペースを見る・スペースに動くプレイ・相手との間合い

フォーメーション（動き方）とコンビネーション（意図とタイミング）

ゲームを中心にシステム及び戦術理解

個人の意図で動くゲームと戦術の中で動くゲーム

攻撃と守備、守備と攻撃、守備と攻撃を一つに考える

オンデマンドで実施の場合は、ゲーム戦術の映像を使用しながら理解を深めます

15回目 フィードバック

未経験者でも、授業の中である一定のレベル(ゲーム及び自己の意図するプレイが楽しめる)まで到達できます。受講にあたりサッカー経験は問題としません。また、「みる」ことが好きな学生も、「なぜ、世界の人々がサッカーに魅了されるのか？されてきたのか？」ということ、是非自分の身体でプレイし実感してもらいたと思います。生涯にわたってサッカーを实践できるスキルを身につけることはもちろんですが、地域や文化によって違うスタイルを歴史的、比較文化的な視点で捉えながら、それらの文脈といまの自分のプレイを重ねてみることで、もう一つ深い視点でサッカーを楽しむことができると考えています。

本実技は新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、サッカー・フットサルの競技に必要となる個人技術習得を中心としたオンライン授業で実施いたします。授業期間中に、対面授業が実施可能となった場合にはグラウンドで十分に予防対策を行った上で実施することも予定しております。

#### [Course requirements]

None

#### [Evaluation methods and policy]

出席状況・授業に取り組む姿勢等を総合的に評価する。

#### [Textbooks]

Not used

#### [References, etc.]

(References, etc.)

Introduced during class

#### [Study outside of class (preparation and review)]

オリエンテーション時に説明を行う。

#### [Other information (office hours, etc.)]

学生教育研究災害傷害保険等の傷害保険へ加入していること。

スポーツ実習ⅠB [サッカー・フットサル] (3)

[Essential courses]